



松戸市立総合医療センター

# 医療連携 News

第180号 (2022.5)

編集・発行 松戸市立総合医療センター 地域連携室

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993-1 電話 047-712-2511(代)

<https://www.city.matsudo.chiba.jp/hospital/>

医療機関各位

松戸市立総合医療センター  
病院長 尾形 章

薫風の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、当院に対して一方ならぬご支援を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

「医療連携News」は、医療機関の皆様方へ毎月お送りしております。是非ともご高覧いただき、また患者さんへ必要な情報をご提供いただけましたら幸甚に存じます。



## 就任のご挨拶

新年度を迎え、新たに部長、センター長が就任しました。今月号では各々の挨拶を掲載させていただきます。また、地域医療連携局も新体制になり、さらなる医療連携強化に向け努めてまいります。引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 【内科部長就任のご挨拶】

平素は大変お世話になっております。この度、内科部長を拝命いたしました時永耕太郎と申します。

近年内科は各専門領域の進歩が著しく診療面でも循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、血液内科、脳神経内科と徐々に分化していき、昨年度はリウマチ科、アレルギー科、糖尿病・代謝・内分泌内科、感染症内科と分化編成されました。腎臓疾患も慢性腎臓病含め注目され、腎生検を含め専門的診療が必要ですが腎臓内科専門医がおり現在内科にて行っております。一方でどこの診療科を受診してよいかわからない内科系患者の初期診療について、当院ではいち早く総合診療科を設けて対応し、ご評価いただいているところです。診療局の目標で、当院では『病気ではなく患者さんを診ます』を掲げております。多疾患をもつ高齢患者が増え、単に専門領域の病気だけを診るのでは対応できません。当科は一人の人間を診るジェネラルマインドを持った専門医、内科医として地域医療に貢献していきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。



副院長兼内科部長  
時永 耕太郎医師

## 【周産期母子医療センター長就任のご挨拶】

日頃より東葛医療圏の先生方には大変お世話になっております。このたび周産期母子医療センター長を拝命しました藤村尚代と申します。私は2013年より東葛北部地域唯一の地域周産期母子医療センターの一員として勤務し、当地域の妊産婦に安全な医療を提供するべく努めてまいりました。しかし病床、マンパワーには限りがあり、さらにコロナ渦における制限も加わり、ご期待に添えないことも多々あったかと思えます。

全国的には少子化が問題とされておりますが、当地域はまだ大きく減少に転じているわけでもなく、当院NICUの病床数、産科・新生児科の医師数は出生数に比べてまだまだ十分とは言えません。けれども一人でも多くの妊産婦・新生児の健康を守るため、皆様のご理解とご協力を賜りながらなお一層の努力を重ねてまいりたい所存です。



周産期母子医療  
センター長  
藤村 尚代医師

## 【周産期母子医療センター・産婦人科部長就任のご挨拶】

この度、海野先生の後任として産婦人科部長を拝命いたしました、平敷好一郎と申します。

私は千葉大学医学部卒業後、産婦人科に入局し研修を開始しました。2010年より前身の松戸市立病院に2年半勤務、その後国保君津中央病院勤務を経て、松戸市立総合医療センター勤務となります。入職して間もないですが、やはり君津・木更津医療圏に比べ、東葛北部地域の診療密度の高さというものを実感しております。未だ収束の見えないコロナ禍の中、君津・木更津医療圏においては、誤解を恐れずに言えばやや対岸の火として見ていた感もある医療のひっ迫という状況がこの地域には現実としてあることを実感します。

近隣施設・先生方との連携をいただきながら、東葛北部地域の医療提供を絶やさぬよう努めていければと考えております。何卒よろしくお願い申し上げます。



周産期母子医療  
センター・産婦人科部長  
平敷 好一郎医師

## 【リハビリテーション科部長就任のご挨拶】

リハビリテーション科部長を仰せつかりました宮川正と申します。

これまで、脳神経外科疾患を患った子ども達のリハビリテーションを依頼する側でしたが、今後は成人を含めたリハビリテーション全体に関わって参ります。2022年度は、東松戸病院から7人のセラピストが異動し、スタッフ総勢31名で活動することとなりました。これまで以上に、リハビリテーションの幅を広げ、質の向上を図り、患者さん、地域から信頼されるリハビリテーションの提供を目指して参ります。また、より一層教育、研究にも注力し、社会から認められるセラピストを輩出したいと考えています。

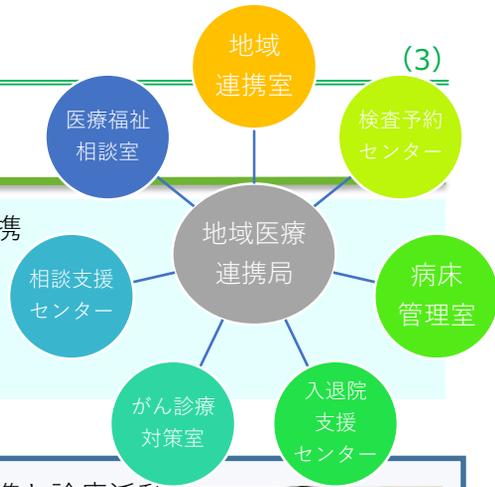


リハビリテーション科部長  
宮川 正医師

## 地域医療連携局について

地域医療連携局は7つの部署で構成されており、それぞれが連携しながら患者さんの支援を行っております。

ご紹介いただいた患者さんが、安心かつ安全に検査や治療を受けることができるよう、支援を行っております。

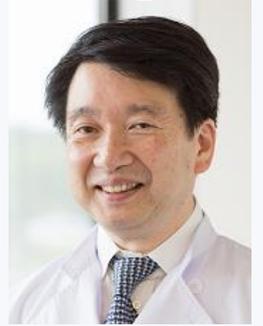


### 【地域医療連携局 兼 医療福祉相談室長・相談支援センター長】

地域医療連携局は、文字通り当センターの地域における医療連携と診療活動との橋渡しが主たる役割で、各医療機関の皆様とは主に**地域連携室**を通じて連携をさせていただいています。

医療連携のために、入院が決まった時からの治療・療養の準備や各部署との連絡による入院支援（**入退院支援センター**）、入院中の病床の調整（**病床管理室**）、入院治療から退院後の療養支援の要否の判断や、その後の療養環境の調整（**医療福祉相談室**）などを通じて、患者さんの入院経過全ての流れを把握し、調整する**Patient Flow Management (PFM)**を推進しています。

また、検査予約の調整（**検査予約センター**）、がん患者さんの診療連携や療養のお手伝い（**がん診療対策室**）、療養についての相談・支援やご意見を承ること（**相談支援センター**）など、患者さんの円滑な療養とその環境整備につながる多岐にわたる業務を担っています。以上について、各部署の担当室長からご紹介させていただきますが、当局の仕事は、多数の医療職・事務職の協働作業によってなされていることを改めて申し上げますと共に、当院の診療について、さらにご協力、ご指導をいただきますようお願い申し上げます。今年度もよろしくお願い申し上げます。



地域医療連携局長  
兼医療福祉相談室長  
兼相談支援センター長  
田代 淳 医師

### 【病床管理室長】



病床管理室長  
船橋 秀光 医師

今年度より病床管理室長を拝命した船橋秀光です。

病床管理室は当院の「地域基幹病院として『断らない』」を原則に、地域医療機関からの紹介や緊急入院などの急性期医療を必要とする患者に対して、各科の先生方がスムーズな受け入れが出来るように病床を迅速に確保するとともに、予定入院を含む日々の入退院や転棟などに関する情報を一元管理しています。

現在は新型コロナの影響が大きく病床確保や管理が難しい状況にはありますが、引き続き入退院及び病床管理の効率的な運用を図り、地域基幹病院としての役割を果たしていきたいと思っております。

地域の先生方のお役に立つように努力していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

### 【地域連携室長】



地域連携室長  
河本 泰成 医師

この度、整形外科部長兼地域連携室長を拝命した河本泰成です。私は松戸市立病院に1992年と2002年から20年間当院で勤務しております。整形外科専門医、リウマチ専門医でもあります。手術は人工膝関節を中心に、外来はリウマチ薬物療法中心です。当院のリウマチ医療は昨年度は読売新聞で千葉県1位と評価されております。

今後は地域連携室長として長年当院を支援いただいている地域の先生方とお役に立てるよう、役不足ながら尽力して参りたいと思っております。今後ともご指導のほどを宜しくお願いいたします。

## 【入退院支援センター長】



入退院支援センター長  
宮川 正 医師

入退院支援センター長を仰せつかりました宮川正と申します。

松戸市立総合医療センター 入退院支援センターでは、予約入院の患者さんが安心して入院生活を送ることができる様、多職種チームが連携を取りながら活動しています。具体的には、

- ① 予約入院の患者さんへの入院説明
- ② 生活に関する状況把握

を主な業務としています。①では、入院前までに必要な診療科受診や検査の施行、院内設備や入院に必要な準備に関するご案内を行っています。②では、入院前の生活状況確認や退院後の生活に関する不安、心配事を聴取しています。これらの活動を通じて、患者さんの入院、検査、加療が順調に進み、滞りなく自宅、地域に復帰できることを入退院支援センターのミッションとして掲げ、社会に貢献して参ります。

## 【がん診療対策室長】



がん診療対策室長  
五月女 隆 医師

当院は千葉県東葛北部診療圏の地域がん診療連携拠点病院として活動しています。一部の小児がんを除く全てのがん患者さんを受け入れ、標準的治療法を提供する体制が整っています。東葛北部の他の2つの専門的機能に特化した拠点病院と異なり、地域密着型の基幹病院として患者さんそれぞれの社会や家庭での生活を視野に入れながら、がん診療を続けています。

専門的指向の強い昨今ですが、高齢で合併症を抱える患者さんも多く、医療者が総合的かつ全人的にアプローチするのがこれからのがん診療の理想像と思います。地域のかかりつけ医の先生方と連携しながら、もう一人のかかりつけのがん診療医として共同で診療に取り組めるとよいと思います。

## 【検査予約センター長】



検査予約センター長  
森居 真史 医師

平素より、格別のご高配を賜り感謝申し上げます。当検査予約センターは新病院移転に伴い、ご利用いただく患者さんの更なる利便性向上と、外来業務の効率化を目指して新たに設置された部署となります。

当センターでは、各種検査前のご説明、検査のスケジュールの調整、また、内視鏡センター及び生理検査の受付業務を行っております。

不肖ながら私、森居が創設時より携わっておりますが未だ試行錯誤の日々で、皆様におかれましてはご迷惑をおかけして大変申し訳なく思っております。今後も忌憚なきご意見を賜りながら、改善を図って参る所存です。これからも患者さんが安心して検査を受けることができるよう、スタッフ一丸となって努力して参ります。何卒末永くご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします

## お願い・お知らせ

### ●新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症が疑われる患者さんに関するご相談は、従来どおり**地域を管轄する保健所、又は地域に設置されたPCR検査センター**にお願いします。

なお、新型コロナウイルス感染症の疑いの患者さんが直接受診されることがないように、下記の場合に患者さんをご紹介いただく際は、必ず医療機関より、当院へご一報ください。

- 肺炎疑いなどで、当院の診療が必要と考えられる。
- 保健所から当院受診の指示あり。

何卒、事前連絡なく患者さんが来院されることの無いようお願いいたします。  
ご連絡の際は「医療機関専用ダイヤル」をご利用ください。

**医療機関専用ダイヤル** (※必ず医師よりお電話ください。)  
TEL 047-712-2585 (365日24時間対応)

## 受託検査のご案内

当院では、他の医療機関から下記の検査をお受けしています。ぜひご利用ください。

### ●CT検査 ●MRI検査 ●骨密度測定検査 ●上部消化管内視鏡検査 ●腹部超音波検査

地域連携室予約担当 TEL 047-712-0685 FAX 047-712-2573  
(受付時間 月～金(祝日、年末年始を除く) 8:30～17:00)

### ●RI検査(核医学検査)

核医学検査受付 TEL 047-712-2511 (代表番号より内線1123をご指示ください)  
FAX 047-712-2573  
(受付時間 月～金(祝日、年末年始を除く) 8:30～16:00)

**※番号をよくご確認のうえ、お間違えのないようお願いいたします。**

※初めて受託検査をご利用の医療機関は、事前に下記までお問い合わせください。

連絡先：松戸市立総合医療センター 地域連携室 電話 047-712-0551 (直通)  
受付時間：月曜～金曜(祝日・年末年始を除く) 8:30～17:00

## 臨時休診等お知らせ (2022年4月22日現在)

5月 診療科の全休診			6月 診療科の全休診		
小児外科		19日(木)	小児脳神経外科		10日(金)
5月 医師の休診			6月 医師の休診		
脳神経外科	矢吹医師	12日(木)	内科	時永医師	2日(木)
5月 医師の代診			心臓血管外科・ 小児心臓血管外科	坂本医師	24日(金)
小児科	27日(金)	南医師→大林医師	眼科	豊北医師	24日(金)

